

那珂市子ども・子育て支援関連事業報告書

参考資料 1	保育士確保に関する事業について
参考資料 2	令和 6 年度保育施設に対する指導監査実施状況報告について
参考資料 3	市内保育所、学童保育所等入所状況について
参考資料 4	こども誰でも通園制度について
参考資料 5	次世代育成支援行動計画に係るアンケート調査集計について
参考資料 6	お米でハグくむ子育て世帯緊急応援事業について
参考資料 7	妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業について
参考資料 8	道の駅プレイゾーンについて
参考資料 9	生活協同組合パルシステム茨城 栃木との連携協定締結について (おめでとうばこのプレゼント)
参考資料 1 0	いい那珂子育て給食費支援事業について
参考資料 1 1	給食センターのボイラー等更新工事について

保育士確保に関する事業について

令和6年度に実施した保育士確保に関する事業を報告します。

1 保育士等人材バンク登録

- ・令和2年10月1日から登録開始
- ・令和3年度登録人数・・・1名
- ・令和4年度登録人数・・・0名
- ・令和5年度登録人数・・・0名
- ・令和6年度登録人数・・・2名

2 保育の職場見学ツアーin 那珂

第1回	日 時 : 令和6年8月6日(火) 9時30分～11時35分 参 加 者 : 3名(茨城女子短期大学) 実施施設 : 瓜連認定こども園、ARINKOMURA
第2回	日 時 : 令和6年8月21日(水) 9時30分～11時55分 参 加 者 : 4名(茨城女子短期大学) 実施施設 : いくり保育園、ごだい保育園、ゆたか保育園
第3回	日 時 : 令和6年8月22日(木) 9時30分～12時00分 参 加 者 : 1名(茨城キリスト教大学) 実施施設 : サンライズキッズ保育園那珂園、ごだい保育園、 ゆたか保育園
第4回	日 時 : 令和6年8月27日(火) 9時30分～12時00分 参 加 者 : 1名 新型コロナ感染1名欠(茨城キリスト教大学) 実施施設 : 大成学園額田保育園、 サンライズキッズ保育園那珂園、 ARINKOMURA
第5回	日 時 : 令和6年9月3日(火) 9時30分～12時00分 参 加 者 : 2名(茨城キリスト教大学) 実施施設 : 瓜連認定こども園、いくり保育園
第6回	ハローワーク共催 日 時 : 令和6年9月19日(木) 9時20分～12時00分 参 加 者 : 2名 実施施設 : 瓜連認定こども園、いくり保育園
第7回	ハローワーク共催 日 時 : 令和6年9月26日(木) 9時30分～12時00分 参 加 者 : 5名 実施施設 : 大成学園額田保育園、ARINKOMURA、ごだい保育園

3 保育士就労支援事業（廃止）

目的	産休育休で不足している保育士を一時的に確保することで園児の受け入れを可能とし、待機児童をなくすとともに、保育士にとって働きやすい環境を整えることにより、離職者を減らし安定した質の高い保育を提供することを目的とする。
要件	市内民間保育施設に勤務する保育士が産休育休で一時欠員になることにより園児の受け入れが困難となる保育施設で、派遣会社などを利用し期間限定で保育士を雇用した場合。
内容	産休育休した職員の基本給と、派遣保育士に係る経費の差額分について、180万円（月15万円）を限度に補助する。補助期間は年度末まで。（ただし、育休による場合は延長あり）

令和4年度交付実績 0件

令和5年度交付実績 1件

令和6年度交付実績 0件

保育施設で産休代替の保育士を確保する際に、補助対象要件を満たす場合に経費の一部を補助するものだが、要件を満たす保育施設がなく補助の利用に至らないため事業を廃止する。

指導監査の実施主体

		保育所		幼保連携型 認定こども園	幼稚園 (新制度移行園)	地域型 保育事業
		公立	私立			
認可施設としての 施設監査	実施 主体	那珂市 (県から権限移譲)	茨城県	茨城県	茨城県 (公立除く)	那珂市
	頻度	1年に1回	1年に1回	1年に1回	必要に応じて	1年に1回
特定教育・保育施設、特定地域型保育事業、特定子ども・子育て支援施設としての確認監査	実施 主体	那珂市				
	頻度	2年に1回				
業務管理体制検査	実施 主体	各所轄庁(市・県・国)				
	頻度	定期的かつ計画的に				

		認可外保育施設
立入検査	実施 主体	那珂市(県からの権限移譲)
	頻度	1年に1回以上

【指導監査の流れ・検査の種類】

指導監査の種類		内容
指導 	集団指導	・運営基準の遵守の確認 ・施設型給付費の給付の適正化の確認
	実地指導	・施設等利用費の支給事務の適正化の確認
監査		・違反疑義等の確認について特に必要があると認める場合に実施

必要に応じ切替

令和 6 年度特定教育・保育施設等の実地指導 結果

施設類型		実施種別	文書指導事項	口頭指摘事項	おもな文書指摘事項
保育所	4 施設	実地	7 件	8 件	①重要事項の揭示 ②重要事項説明書に記載が必要な事項について記載した文書を交付して説明を行い、当該提供の開始について利用申込書の同意を得なければならない ③法定代理受領により受けた施設型給付費の額を保護者へ通知すること。 ④特定教育・保育給付認定子どもに関する情報を提供する際の保護者の同意書
幼保連携型認定こども園	1 施設				
地域型保育事業所	3 施設				
幼稚園	1 施設				

・特定教育・保育施設とは、平成27年度より開始された子ども・子育て支援新制度に則った、施設型給付（施設の運営等に係る費用の補助）を受けるために市町村から「確認」が行われた認定こども園や幼稚園、保育所のことを指します。その「確認」を受けた施設に対し、特定教育・保育等の質の確保及び施設型給付費等の適正化を図るため、指導を実施しています。

令和 6 年度特定子ども・子育て支援施設等の実地指導 結果

事業類型		実施種別	文書指導事項	口頭指摘事項	おもな文書指摘事項
病児保育事業	1 施設	実地	1 件	1 件	①領収証は、利用料の額と特定費用の額とを区分して記載すること
一時預かり事業	3 施設				
預かり保育事業	2 施設				
認可外預かり保育事業	2 施設				
子育て援助活動支援事業	0 施設				

・特定子ども・子育て支援施設等とは、令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化の給付対象となるものとして、市町村が確認を行った施設です。子ども・子育て支援法に基づき、施設等利用費の適正性を確保することを目的として、確認指導・監査を実施しています。

令和 7 年度実地指導予定

事業類型		事業類型	
保育所	7 施設	病児保育事業	1 施設
幼保連携型認定こども園	1 施設	一時預かり事業	5 施設
地域型保育事業所	3 施設	預かり保育事業	2 施設
幼稚園	1 施設	認可外預かり保育事業	4施設
		子育て援助活動支援事業	0 施設

那珂市認可保育施設入所者数

参考資料3

令和7年5月1日現在

菅谷保育所	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	15	20	30	36	37	37	175
入所者数	11	20	30	33	37	36	167
額田保育園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	5	7	12	15	15	16	70
入所者数	3	9	12	13	17	18	72
ゆたか保育園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	12	23	25	30	30	30	150
入所者数	4	24	24	30	29	28	139
かしま台保育園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	8	20	23	23	23	23	120
入所者数	6	21	23	26	22	26	124
ごだい保育園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	8	16	20	20	20	21	105
入所者数	3	15	20	20	17	19	94
瓜連認定こども園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	15	30	30	30	30	30	165
入所者数	7	19	31	34	27	32	150
大成学園幼稚園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	6	23	24	30	30	30	143
入所者数	4	22	24	32	31	31	144
いくり保育園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	18	18	18	25	25	26	130
入所者数	9	15	18	25	25	26	118
ARINKOMURA	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	9	15	18	20	20	20	102
入所者数	8	15	18	18	20	18	97
やえ ナーサリー・スクール	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
従業員枠定員	2	2	2				6
地域枠定員	4	4	4				12
従業員枠入所者数	0	0	0				0
地域枠入所者数	2	6	6				14
ゆいのいえ	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	1	2	2				5
入所者数	0	3	1				4
サンライズキッズ保育園那珂園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
定員	3	8	8				19
入所者数	2	8	8				18
合 計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
	59	177	215	231	225	234	1,141

那珂市認可外保育施設入所者数

令和7年5月1日現在

いくりキッズ保育園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	備考
従業員枠定員	2	4	4				10	企業主導型保育施設 2歳児までの受入を基本としているが、状況により3歳児以上受入可としている
地域枠定員	1	4	4				9	
従業員枠入所者数	0	0	1				1	
地域枠入所者数	1	5	4				10	
ひかりナーサリー	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	
定員	20						20	定員に対する歳児別内訳なし
入所者数	0	0	0	1	2	1	4	
子育て支援きのみ保育所	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	
定員	5						5	R5.10.6より休園中
入所者数	0	0	0	0	0	0	0	
水戸ヤクルト販売 （株）那珂保育所	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	
定員	8						8	事業所内保育施設 定員に対する歳児別内訳なし
入所者数	0	0	0	0	0	0	0	
慶和病院 けいわ保育園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	
定員	なし						0	事業所内保育施設 定員設定なし R7.4.1より休園中
入所者数	0	0	0	0	0	0	0	
医療法人社団青燈会 院内託児所 「ちびのミイ」	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	
定員	3	5		5	3		16	事業所内保育施設 歳児別内訳は設定しているものの、状況に応じて柔軟に対応している
入所者数	0	8	9	7	3	8	35	
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	
合 計	1	13	14	8	5	9	50	

那珂市学童保育所入所状況

令和7年5月1日現在

学 童 保 育 所 名	定員数	現 在 入 所 者 数							備考
公立 横堀学童	80	1年	11	3年	15	5年	8	計	
		2年	14	4年	5	6年	3	56	
額田学童	60	1年	0	3年	1	5年	1	計	
		2年	2	4年	3	6年	0	7	
菅谷学童	105	1年	14	3年	24	5年	13	計	
		2年	25	4年	13	6年	3	92	
菅谷東学童	150	1年	35	3年	25	5年	11	計	
		2年	32	4年	28	6年	2	133	
菅谷西学童	100	1年	17	3年	12	5年	6	計	
		2年	14	4年	23	6年	1	73	
五台学童	90	1年	21	3年	19	5年	8	計	
		2年	10	4年	21	6年	2	81	
芳野学童	70	1年	18	3年	12	5年	8	計	
		2年	12	4年	12	6年	0	62	
木崎学童	50	1年	2	3年	12	5年	8	計	
		2年	9	4年	7	6年	3	41	
瓜連学童	65	1年	11	3年	10	5年	3	計	
		2年	19	4年	10	6年	1	54	
公立学童 計	770	1年	129	3年	130	5年	66	599	
		2年	137	4年	122	6年	15		
民間 ゆたか学童	60	1年	18	3年	15	5年	8	計	
		2年	17	4年	3	6年	2	63	
瓜連認定こども園	40	1年	17	3年	5	5年	0	計	
		2年	10	4年	6	6年	0	38	
リヴェール	50	1年	17	3年	6	5年	5	計	
		2年	10	4年	13	6年	1	52	
フォレスト	85	1年	16	3年	18	5年	8	計	
		2年	20	4年	15	6年	7	84	
子コロっコロ	70	1年	37	3年	29	5年	9	計	
		2年	33	4年	14	6年	6	128	
民間学童MAPS	40	1年	14	3年	9	5年	1	計	
		2年	9	4年	7	6年	0	40	
LYN International School	45	1年	3	3年	2	5年	0	計	
		2年	6	4年	3	6年	0	14	
民間学童 計	390	1年	122	3年	84	5年	31	419	
		2年	105	4年	61	6年	16		
合計	1160	1年	251	3年	214	5年	97	計	
		2年	242	4年	183	6年	31	1,018	

那珂市小・中学校、幼稚園在籍人数

令和7年5月1日現在

小学校名		児童・生徒数						学級数	
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年		計
1	横堀小学校	30	37	37	35	50	43	232	11
2	額田小学校	11	19	16	14	17	23	100	8
3	菅谷小学校	62	77	68	69	67	60	403	18
4	菅谷東小学校	96	80	79	94	86	64	499	25
5	菅谷西小学校	53	54	56	68	57	60	348	15
6	五台小学校	61	45	57	66	51	53	333	19
7	芳野小学校	40	29	28	35	43	37	212	12
8	木崎小学校	8	13	17	17	15	6	76	6
9	瓜連小学校	43	47	39	47	59	60	295	16
計		404	401	397	445	445	406	2,498	130
中学校名		1 年	2 年	3 年				計	
1	那珂一中	135	126	128				389	18
2	那珂二中	50	66	52				168	8
3	那珂三中	40	55	57				152	9
4	那珂四中	117	117	135				369	16
5	瓜連中	54	53	50				157	8
計		396	417	422				1,235	59
公立幼稚園名		3 歳	4 歳	5 歳				計	
1	ひまわり幼稚園	29	34	26				89	6
計		29	34	26				89	6
私立幼稚園名		3 歳	4 歳	5 歳				計	
1	瓜連認定こども園	44	31	37				112	3
2	大成学園幼稚園	63	54	61				178	7
3	さいせい幼稚園	0	0	0				0	0
4	ナザレ幼稚園	8	11	20				39	4
計		115	96	118				329	14

こども誰でも通園制度について

令和6年に児童福祉法等の一部が改正され、保育所等に通っていない満3歳未満のこどもを通園できるようにする「こども誰でも通園制度」が新たに設けられました。こども誰でも通園制度は令和7年度から児童福祉法及び子ども子育て支援法に「乳児等通園支援事業」と規定され、令和8年度からは、「乳児等のための支援給付」として全国の自治体で実施されます。

【目的】

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため。

【対象児童】

生後6か月から満3歳未満の未就学児童

【実施場所】

保育所・認定こども園・地域型保育事業所・幼稚園・地域子育て支援拠点事業所等

【利用時間】

児童1人あたり月10時間まで

現行の幼児教育・保育給付に加え、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付「こども誰でも通園制度」を創設します。

○今後の流れ

【認可基準条例】

施設や事業が満たすべき設備や運営に関する基準を定める

令和7年6月 例規審査委員会

8月 部長会議

教育厚生常任委員会

9月 条例の議決

【確認基準条例】

施設・事業者が給付による財政支援の対象となるために、施設・事業の利用定員の設定と運営基準を満たしているか確認する基準を定める

令和7年10月 例規審査委員会

11月 部長会議

教育構成常任委員会

12月 条例の議決

【認可までの流れ】

令和7年10月～ 実施施設からの申請

令和8年 2月 子ども・子育て会議にて意見徴収

実施施設の認可

4月 事業実施

令和6年度子育て支援に関するアンケート調査結果

対象：令和6年度、1歳6か月検診と3歳児検診に来た保護者

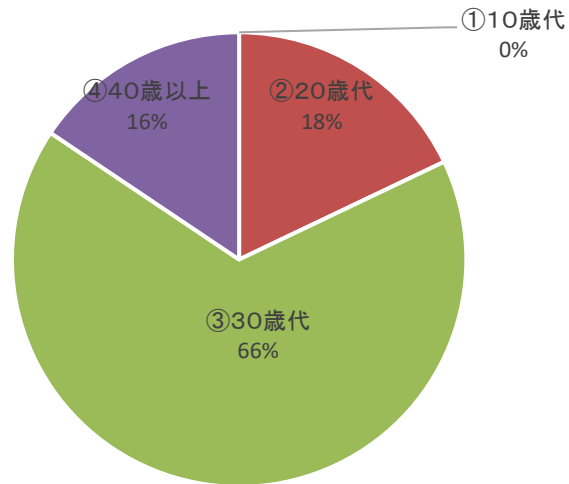
参考資料 5

アンケート回答人数

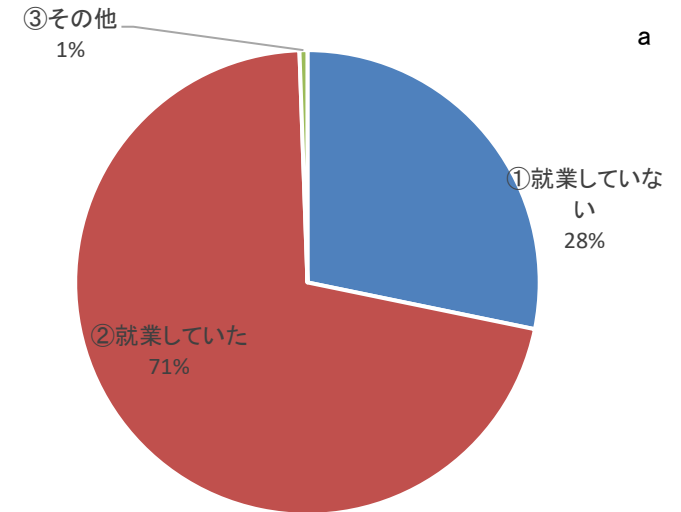
558名

うち男性16名

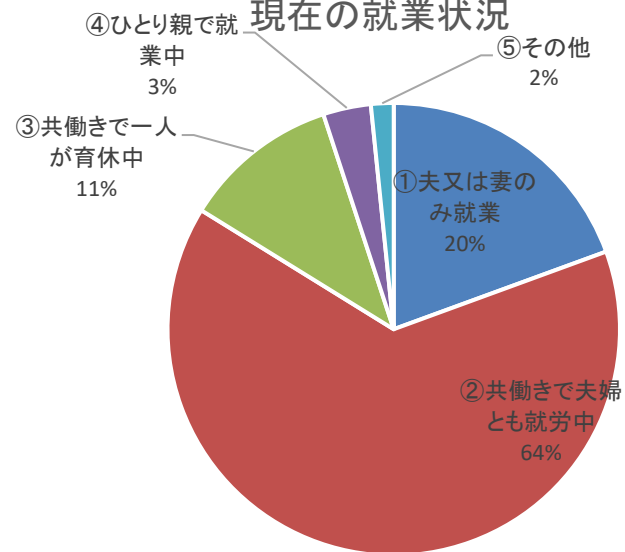
アンケート回答者の年齢



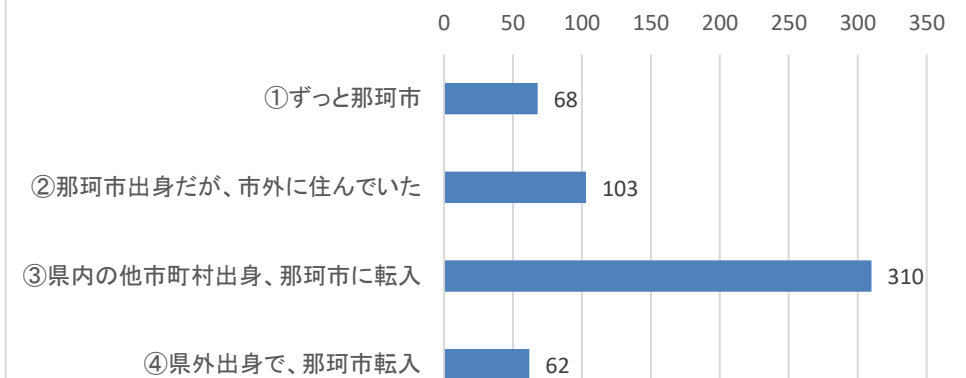
妊娠時の就業状況



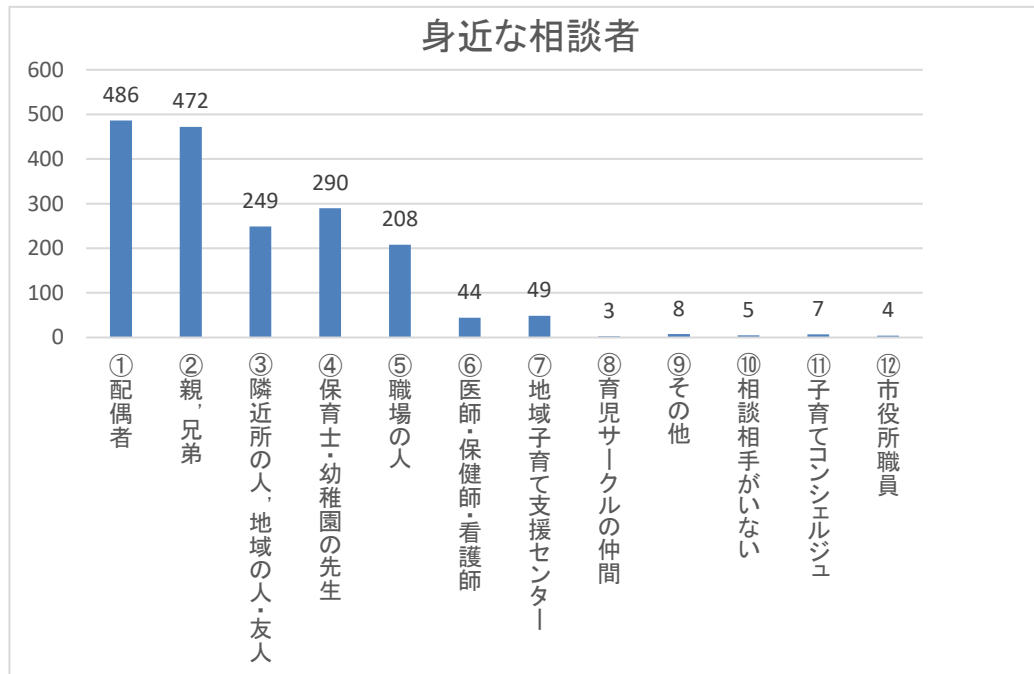
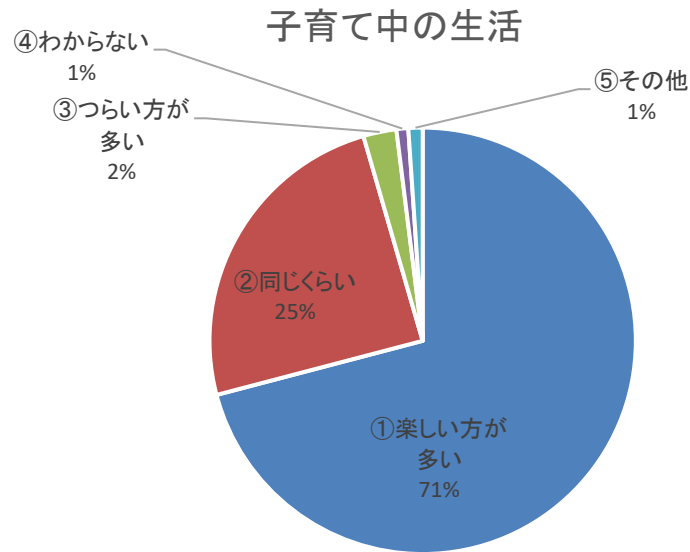
現在の就業状況



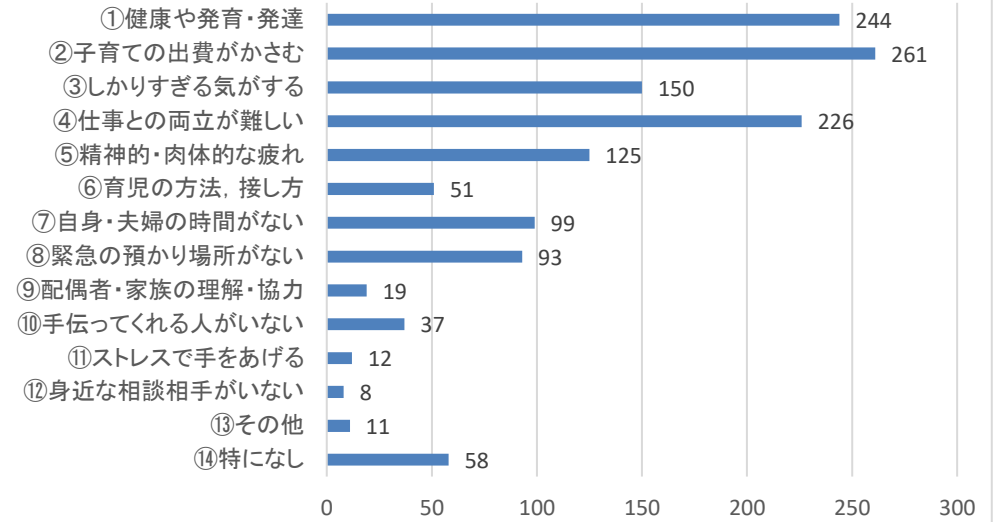
居住歴



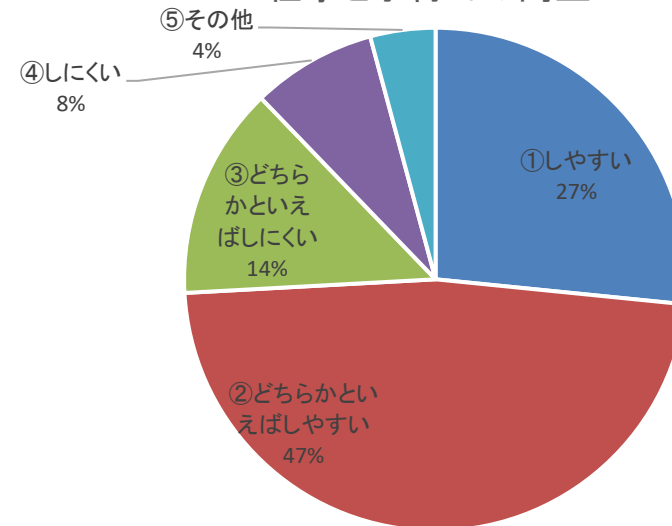
令和6年度子育て支援に関するアンケート調査結果



子育ての悩み・不安

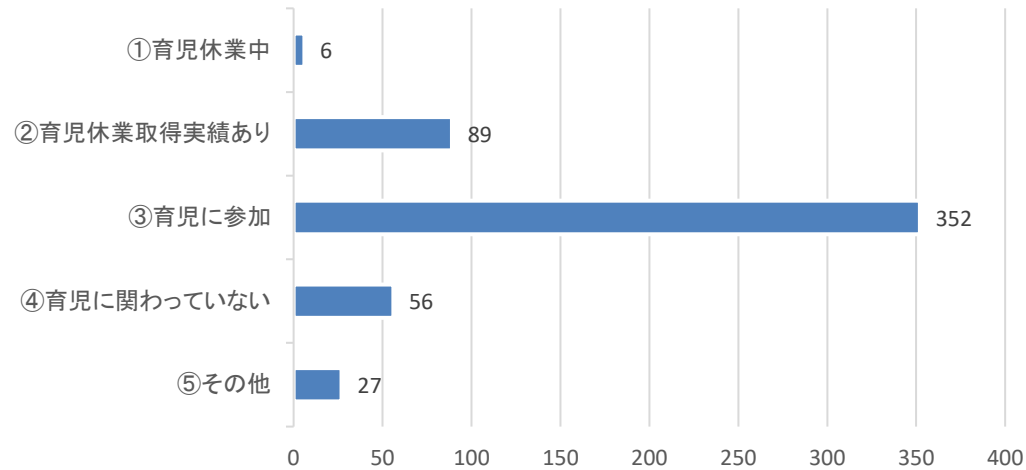


仕事と子育ての両立

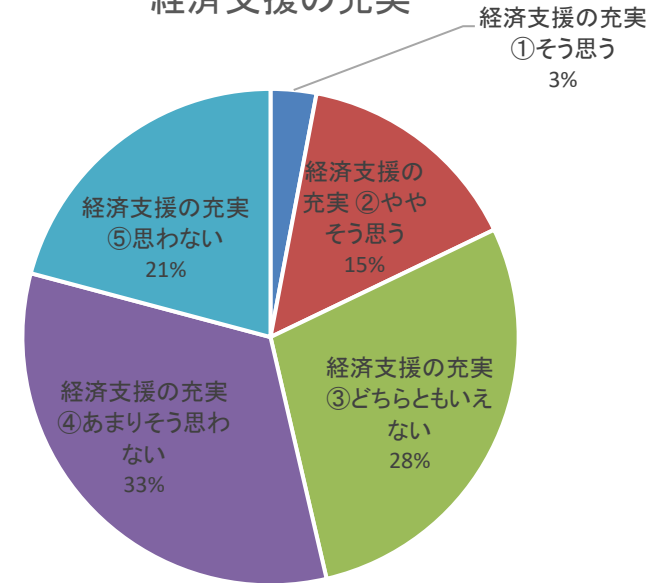


令和6年度子育て支援に関するアンケート調査結果

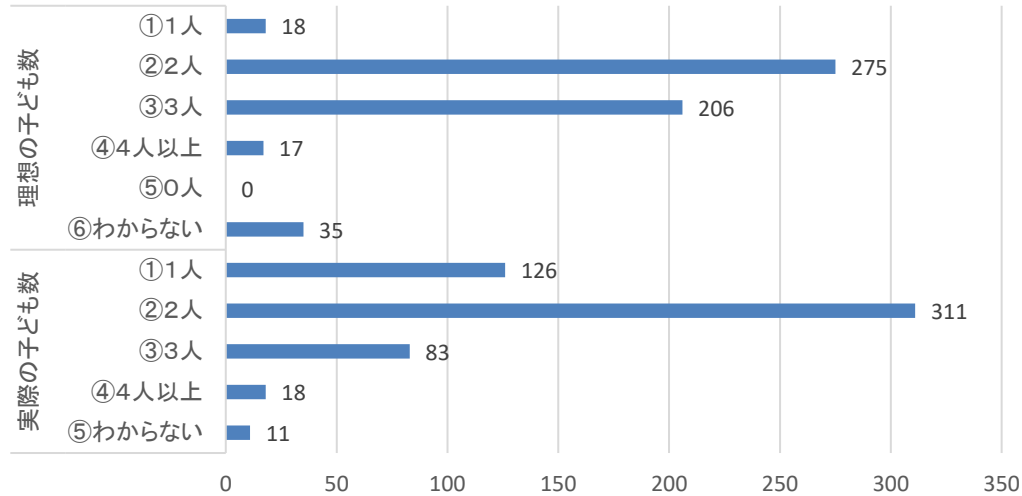
夫の育児の関わり



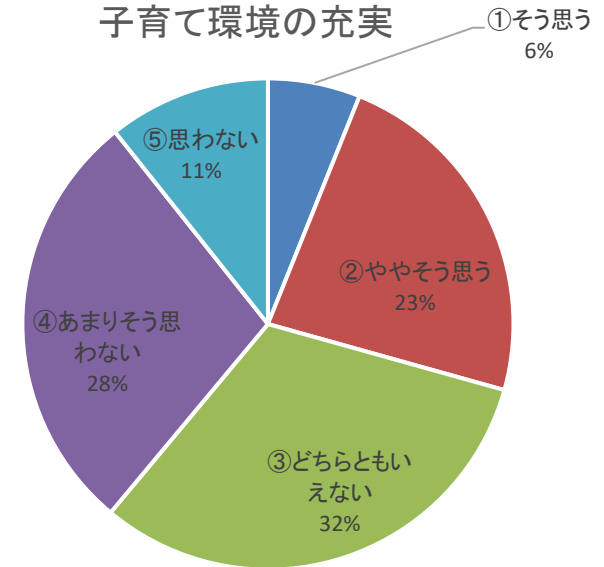
経済支援の充実



子どもの理想と実際の人数

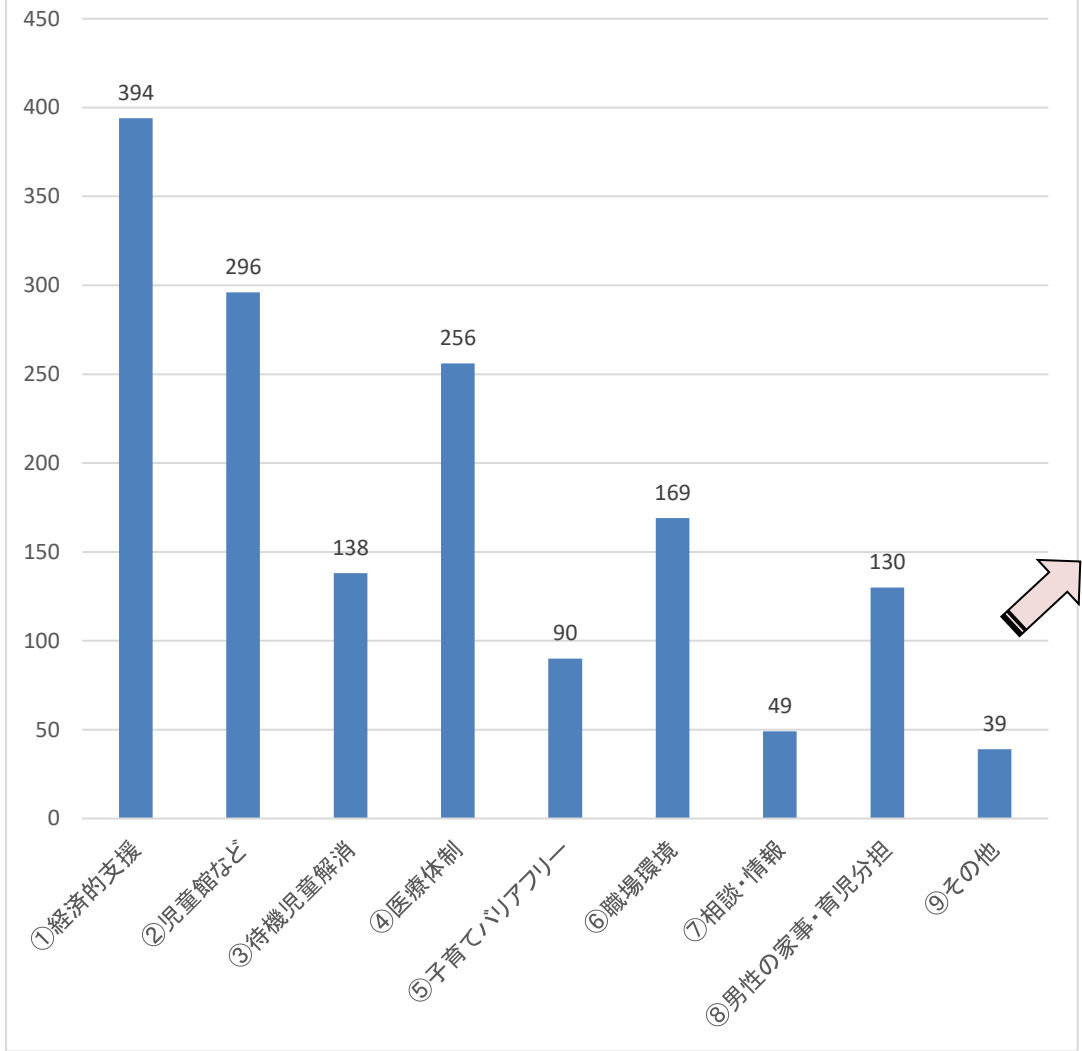


子育て環境の充実



令和6年度子育て支援に関するアンケート調査結果

少子化対策に力を入れるべき施策



不登校1位の茨城。水戸の様な少人数認定校など、ASD,ADHDその他の色んな障害を抱えている家族や子どもが通いやすい学校など茨城の中でも力を入れて欲しい。
持病のある子どもであっても積極的に受け入れられるよう保育環境を整えて欲しい。
一時預かりの割増料金を架けてでも8:00～など早い時刻から利用できたら助かります。
妊娠時(母子手帳をもらうタイミング)に男性に妊婦体験をして欲しい。又どんな手助けが必要か男性に対して話す。
予約制に偏らない小児科を増やして欲しい。
子育て給付金や支援金を出して欲しい。
那珂市は他市町村に比べ、子育てに対する支援が少ない上に水道代が高い。固定資産の調査も厳しいと聞いています。固定費が多くなる場合、子どもを産みたくても悩むと思います。
小児科が少なく時間がかかる。先生や病院の対応に不満がある。
出産祝い金や転居・家を建てた時の祝い金などがあると良い。
子育て支援金関係を増やして欲しい。
現在子育て中の人への支援はもちろんの事、これから結婚をする人(年代)達へ向けた手厚い婚活サポートが必須だと思います。
第4子以降は出産時(後)に手当が出たりする市町村がありますし、オムツ券の補助券などが充実している市町村もありますので、その辺を充実させて頂けるともっと那珂市に住みたいと思う。
所得増加、オムツ券とか
教育費の格差是正
オムツ券とか
高校、大学等にかかる費用の支援
気軽に行けるきれいで新しい遊具のある公園がない。東海村はいたるところにきれいな公園があります。那珂市は健康的な大人の遊具ばかりな気がします。いろんな所に楽しい遊具のある公園が欲しいです。
3人目から大学費用免除とか言ったりするがまず1人産むのに悩んでいる人が多くてやっと1人生んで生活的にこどもは1人という人が多いのに3人から支援なのかが謎。考えた人たちは子を産んだことがあるのか・・・(生んだ人の意見をもっと取り入れるべき)
不妊治療(体外受精)ができる。クリニック、産婦人科が必要。託児所も
教員の仕事(フルタイム)と子育て両立はやっぱり難しいので人員の増員等で働く時間や仕事(授業)の割り振りが出来ると良い。
物価だけ上がっている。手取りを増やすべき。
保護者の給料アップ。保育者を増やす。
バス等の公共の交通機関がないのは困ると思う。
不妊治療の助成金などもっとあればなあと思います。
病児保育が出来るところ、土・日・祝に気軽に預けられる場所が欲しい。
自営業の家庭でも子育てしやすい制度が欲しい。
保育園に入りやすくして欲しい。
補助金
3人目を産みたくなるような圧倒的な経済的支援

令和6年度子育て支援に関するアンケート調査結果

(自由記述続き)

他市の様に助成金、補助金の対応をするべき
オムツ購入代の助成が欲しかった。
子どもを遊ばせる施設(室内)があると嬉しい。
小さい子が遊べる公園が少なすぎる。
1人目、2人目も保育料無償化を生まれた時からやって欲しい
給食費無償化
産休までの妊娠期間、通常日数の仕事をこなすのはとてもつらかったので産休をもう少し早めた方が良いのでは？休んだ場合毎月定期的に入ってくるお金の保証などがないと不安で子供が増えないと思う。
他の市町村のような子育て世帯への補助(家賃等)の充実
受診料1回のみ又はすべて無料、兄弟無料などして欲しい。子が3人だと毎回1人600円×3＝1800円は痛いです。仕事ができなくなり、収入もなくなる状況です。
出産祝いに関して、子育てで利用できるクーポンや3人目出産で〇円とかもらえるようにしてほしい。常陸太田市みたいに1歳までおむつ代1カ月2万円の補助があると助かります。近隣の市では力を注いでいるところがあるのでそういう風になると助かります。
ミルクやオムツなど数年間使う事が多い消耗品の援助等があると助かります。
子どもを遊ばせる施設(室内)があると嬉しい。

お米でハグくむ子育て世帯緊急応援事業

1 事業の概要

物価高騰対策として子育て世帯を応援するため、18歳以下のお子さんがある世帯のうち、令和 7 年 6 月 1 日時点で那珂市の住民基本台帳に記録されている世帯を対象に、全国で利用できる「おこめ券(一世帯につき10枚、4,400円相当)」を配布する。

2 配布対象者

那珂市に住民登録している18歳以下のお子さん(平成19年4月2日生～令和7年4月1日生)と同一世帯の世帯主

上記に当てはまる世帯のうち、下記条件を満たすかたを対象とする。

- ・基準日(令和7年6月1日)時点で、那珂市の住民基本台帳にお子さんと世帯主が登録されている世帯(令和7年6月1日までに那珂市に転入された子育て世帯を含む)
 - ・原発避難者特例法に基づき、指定市町村に住民登録したまま那珂市に避難している子育て世帯
- 【下記のいずれかに該当する場合、配布対象外】
- ・おこめ券の受取日時点で、市外に転出されている世帯
 - ・受取期間内に、「おこめ券」を受け取らなかった時

3 配布時期

令和7年8月中旬から順次配布予定。 ※「ゆうパック」で世帯主宛てに発送。

【不在の場合】

不在連絡票を投函。

保管期間内に郵便局にて受け取りか、再配達依頼をしていただく。

保管期限を過ぎると、那珂市役所こども課窓口での受け取り。

「おこめ券の使用方法」や「郵便局の保管期限を過ぎてしまった場合のおこめ券の受取方法」などの詳細については、令和7年8月下旬ごろまでにホームページにて掲載予定。

妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業について

1 事業概要

妊娠期から面談を通じて出産・子育ての相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援と妊婦のための支援給付による経済的支援を組み合わせる実施。

令和 4 年度から始まった「出産・子育て応援給付事業」を令和 7 年度から法律に基づく制度として実施する。

2 対象者

以下の(1)～(3)の全てに該当するかた

(1) 那珂市に住民登録があるかた

(2) 他の市町村で、「妊婦支援給付金」の支給を受けていないかた

(3) 【現在妊娠中のかた】

・令和 7 年 3 月 31 日までに妊娠届出書を提出し、出産応援給付金(旧制度)の申請が済んでいないかた

・令和 7 年 4 月 1 日以降に妊娠届出を提出したかた

【出産したかた】

・令和 7 年 3 月 31 日までに出産したかた

(注)令和 7 年 3 月 31 日までに出生したお子さまがいる養育者のかたは、「子育て応援給付金(旧制度)」が支給されます。

・令和 7 年 4 月 1 日以降に出産したかた

3 支給及び相談の流れ

妊娠期 (おおむね妊娠 8～10 週前後)	・保健師等との面談(1) ・妊婦支援給付金認定のご案内および申請	妊婦支援給付金 (1 回目) 5 万円の支給
妊娠後期(妊娠 32～34 週前後)	・アンケートの実施(妊娠 8 か月ごろ)	希望者には面談の実施(2)
出産期 (生後 1～2 か月頃)	・乳児家庭全戸訪問 ・保健師等との面談(3) ・妊婦支援給付金のご案内および申請(胎児の数の届出)	妊婦支援給付金 (2 回目) 5 万円の支給 ※出産した子どもの人数×5 万円
子育て期	・継続的な情報発信 ・希望に応じて、相談対応	

道の駅プレイゾーンについて

1 事業概要

那珂インターチェンジ周辺地域を活用した地域振興を図るため、「道の駅」の整備を進めており、施設内には、市民の利便性向上及び子育て世帯の来訪・滞在を促進するため、屋内及び屋外におけるプレイゾーンの整備を計画する。

2 施設概要

- ・屋内プレイルーム(約 400 平方メートル)
 - ・晴天プレイスペース(約 1,000 平方メートル)
- (全体平面計画図を参照)

3 進捗状況

プレイゾーン整備に関するアンケート調査を市内幼児教育・保育施設等の利用者を対象に実施。(結果は別紙を参照)

現在、実施設計及び発注仕様の検討に活用することを目的として、プレイゾーンに導入する遊具等について民間事業者への提案募集を実施中。

提案募集実施スケジュール

募集開始	令和7年6月23日(月)
ヒアリング	令和7年7月下旬～

生活協同組合パルシステム茨城 栃木との連携協定締結について (おめでとうばこのプレゼント)

1 事業の概要

令和7年7月10日（木）に生活協同組合パルシステム茨城 栃木と「子育て支援の推進に係る連携協定」を締結。パルシステムが取り扱う子育てに役立つ商品を「おめでとうばこ」として、市の子育て情報と合わせてお届けし、子育て家庭をサポートする。

2 配布対象者

那珂市に住民登録しているかたで、生後4～5か月児乳児健康相談のために来所されたかた

3 申し込み方法

- (1) 4～5 か月児乳児健康相談の会場で、申し込みカードを受け取る。
- (2) 「おめでとうばこ」を希望するかたは、申し込みカードの申込フォームから申し込む。
- (3) 申し込み後、パルシステムよりお届け日時の確認を行う。
- (4) パルシステムが「おめでとうばこ」をご自宅にお届けする。

4 内容物



いい那珂子育て給食費支援事業について

昨今の天候不順やエネルギー価格の高騰、紛争による世界情勢の悪化など、様々な要因による物価高騰の影響により、賄材料費の不足が恒常化し健全な給食の提供に支障をきたす状況となっています。

賄材料費は学校給食法の規定により給食費として保護者が負担することとされており、不足する場合には、本来保護者に求めるべきものでありますが、本市の給食費の額は県内で上位であり、さらに無償化している市町村も広がっている現状では、児童生徒の給食費の値上げは難しい状況です。

そのため、令和7年度以降については、児童・生徒分は子育て支援の一環として新たに「いい那珂子育て給食費支援事業」として市費により補填し、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

1 賄材料費等の現状

(1)食材料価格の状況

- ・主食類は、年々の値上がりに加え、ご飯は今年度後期の価格が22%超の値上がり
- ・副食は、野菜が平均で6%超、その他一般品目は平均3%弱の値上がり
- ・給食提供1回あたりでは、前年比8%超の値上がり

(2)公費補填の状況

- ・児童生徒一人当たり月額300円の補助
- ・補正予算等による追加補填

(単位:円)

年度	当初予算額	決 算 額	追加補填額	追加補填率
R6	218,337,000	—	45,360,000	20.8%(予算)
R5	220,675,000	241,246,678	20,571,678	9.3%(決算)
R4	223,919,000	236,199,683	12,280,683	5.5%(決算)

(3)賄材料費予算の節約状況

学校給食センターでは、賄材料費の予算節約のため、安価な食材の使用、使用する肉の種類の変更、デザート提供回数の削減など、主食類の削減はできないため、副食等で予算の節約に努めている。

2 令和7年度からの対応

(1)補填額

令和6年度の賄材料費をベースとして、今後の値上がり見込み加算した必要見込みを算出した額から、現行の給食費での歳入見込み額を差し引き、一人あたりの月額1,200円としている。

(2)給食費の改定

那珂市立学校給食センター管理運営規則及び那珂市学校給食費徴収規則を改定し、児童生徒以外の給食費を月額1,200円(上記の算出額)増額しました。

種別	区分	給食費月額		
		改正前	改正後	負担増額
小学校	児童	4,300 円 (250 円)	4,300円 (250 円)	0 円 (0 円)
	教職員等	4,600 円 (260 円)	5,800円 (330 円)	1,200円 (70 円)
中学校	生徒	4,700円 (270 円)	4,700円 (270 円)	0 円 (0 円)
	教職員等	5,000 円 (290 円)	6,200円 (350 円)	1,200円 (60 円)
給食センター	職員等	5,000 円 (290 円)	6,200円 (350 円)	1,200円 (60 円)

※ () 書きは一食当たりの金額

(3)保護者負担の軽減

今回算出した額は、新たな事業として市費により補填し、保護者の経済的負担の軽減を図る。また、これまで「給食センター運営事業」の賄材料費に、当初予算として計上していた児童・生徒一人当たり月額300円の市補助についても、新たな事業にあわせて計上しました。

○事業名 「いい那珂子育て給食費支援事業」

○事業費 61,859,000円

(補填算出額1,200円+現行の市補助 300 円)×11 月×3,749 人)

給食センターのボイラー等更新工事について

学校給食センターでは安定的に学校給食を提供していくために、蒸気ボイラー等の更新工事を行います。それに伴い、センターでの調理が行えない期間が発生するため、下記のとおり対応いたします。

記

1 更新工事の内容

設置から30年が経過した蒸気ボイラー及び、付帯する機器・配管等一式の更新を行います。

2 工事期間

令和7年4月1日～令和7年10月17日

※上記のうち調理が行えない期間：7月19日～9月30日

3 工事期間中の給食の対応

(1) 1学期：通常どおり

(2) 9/2～9/30（19日間）：以下のとおり

・主食（牛乳、ご飯、パン）：通常通り提供します。

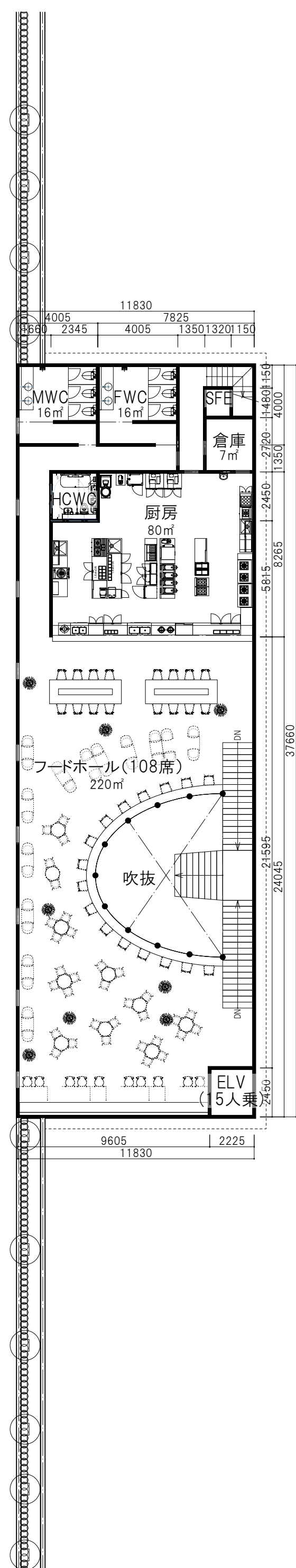
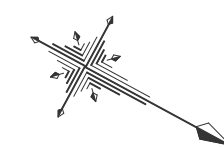
・副食（おかず）：外部事業者へ委託し、小中学校同じ献立で提供します。

※食物アレルギー対応については、これまでどおり、献立表や成分表を配布しますので、事前に確認のうえ喫食の可否の判断をお願いします。

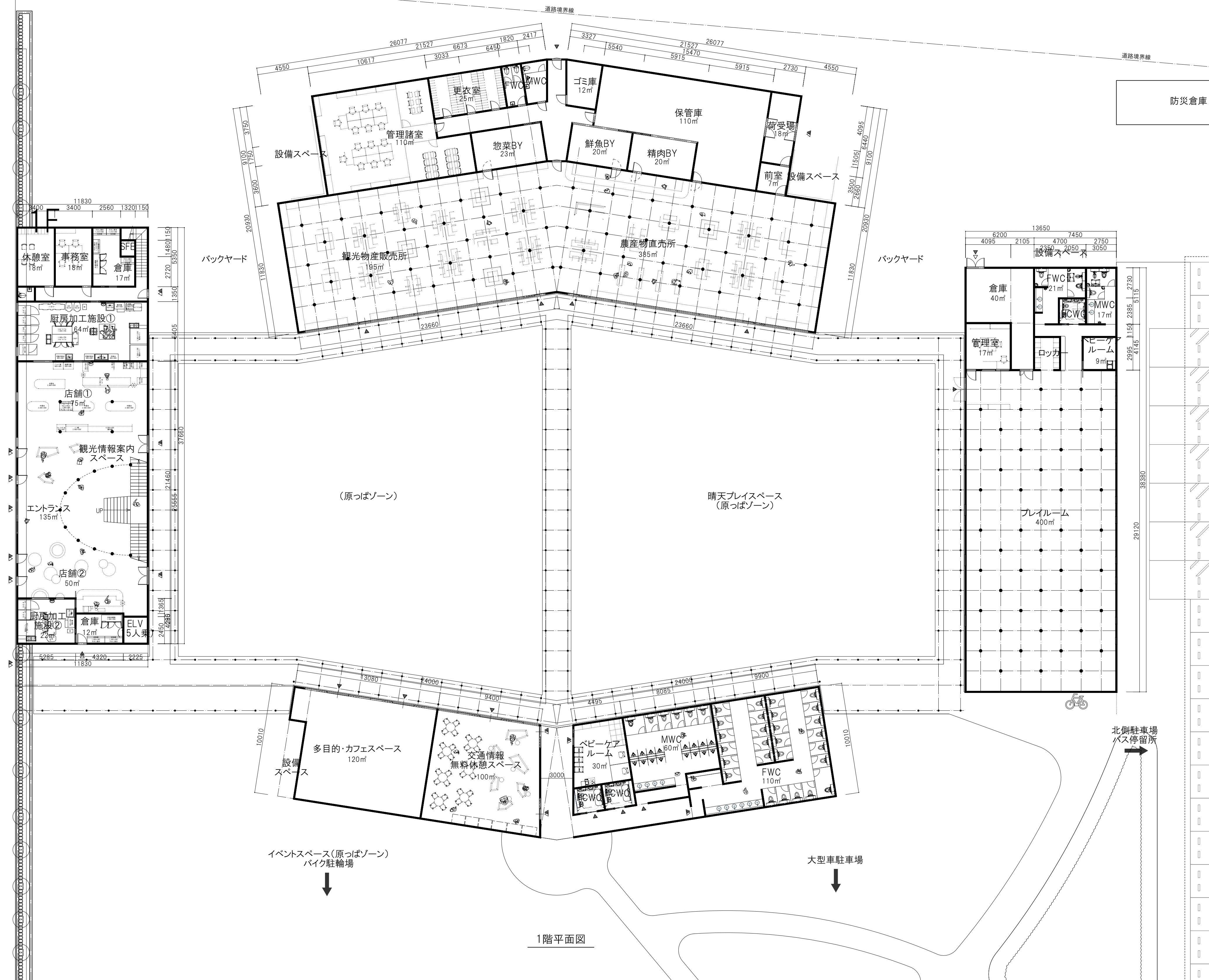
(3) 10/1～：通常どおり

4 その他

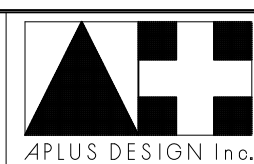
献立内容や安全面・衛生面等については、市が確認し、安全安心な提供に努めます。



〈南棟〉2階平面図



1階平面図



株式会社 エイプラス・デザイン 一級建築士事務所
水戸市宮町1-2-4 マイビル604 TEL 029-227-3361/FAX 029-302-2793
一級建築士 国土交通大臣登録第217353号 佐藤 昌樹

承認 設計 担当

縮尺
A-1 1:200
A-3 1:400
設計年月日
2025.03.31

工事名称
図面名称

那珂市道の駅基本設計
全体平面計画図

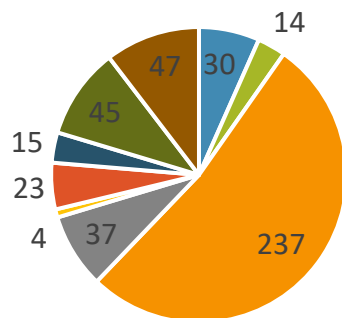
NO. A-04

道の駅プレイゾーン整備に関するアンケート調査 概要

- 調査目的 道の駅に整備予定の屋内プレイルーム及び晴天プレイスペースについて、どのような遊具の需要が高いのかを把握し、実施設計の検討に活かす。
- 調査対象者 市内幼児教育・保育施設等の利用者
- 調査方法 各施設においてアンケート用紙を配布
回答はWEBまたは紙で回収
- サンプル数 475サンプル
- 調査実施時期 令和7年5月22日（木）～6月6日（金）

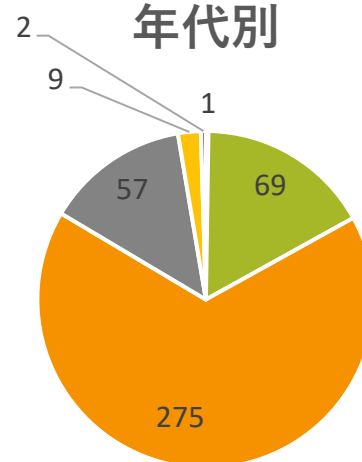
回答者プロフィール

地区別



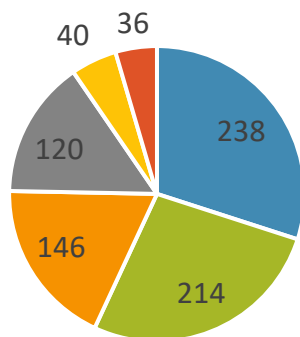
■ 神崎地区 ■ 額田地区 ■ 菅谷地区 ■ 五台地区 ■ 戸多地区
■ 芳野地区 ■ 木崎地区 ■ 瓜連地区 ■ 市外

年代別



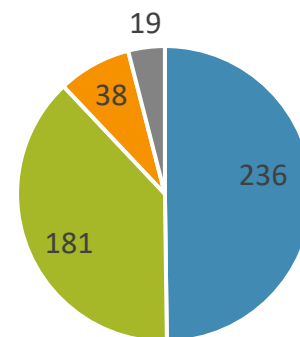
■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

子供の年齢



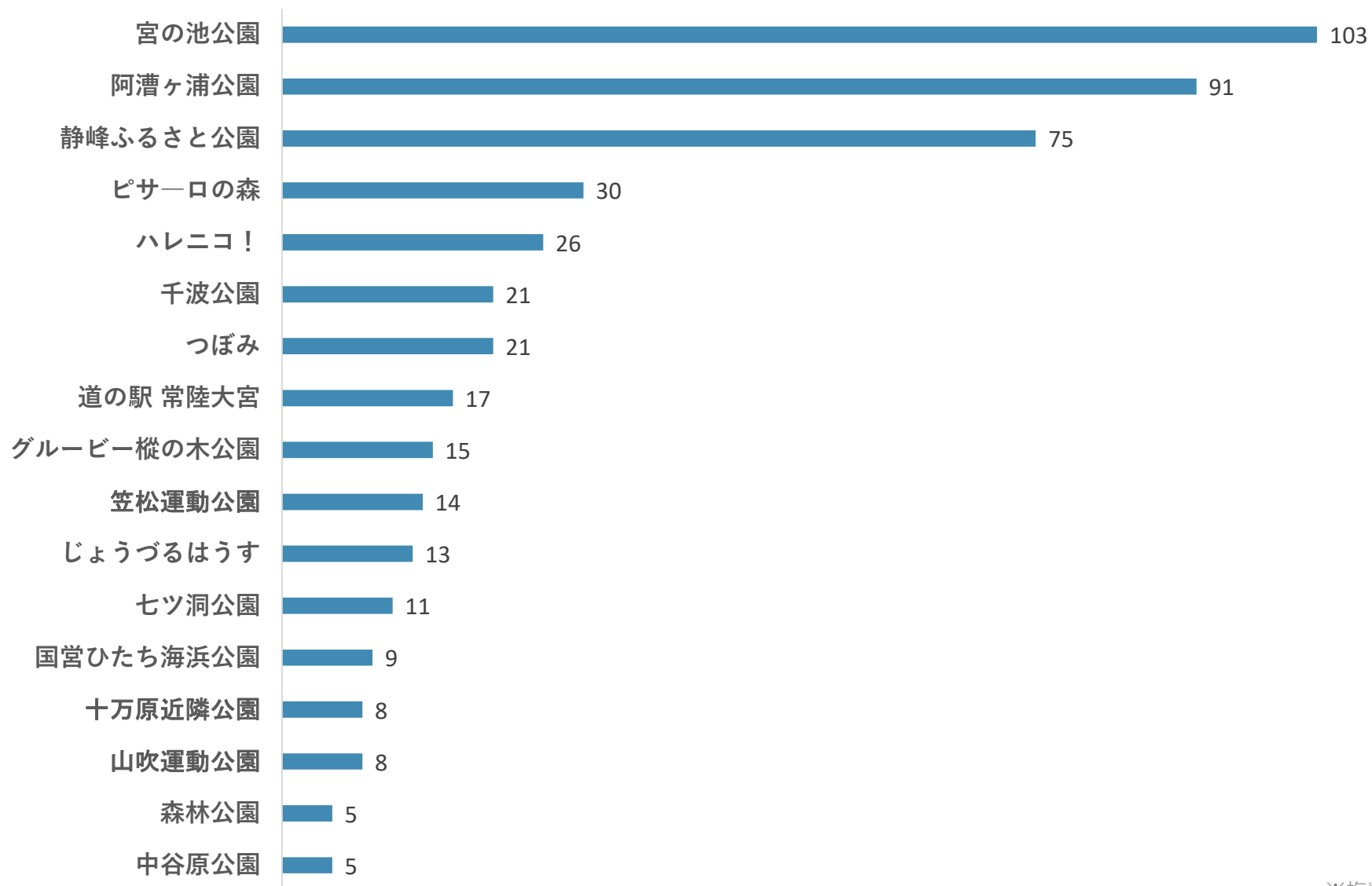
■ 0～2歳 ■ 3～4歳 ■ 5～6歳
■ 7～9歳 ■ 10～12歳 ■ 13歳以上

公園等の利用頻度



■ よく利用する ■ 時々利用する
■ あまり利用しない ■ 利用していない

主な遊びに行く場所

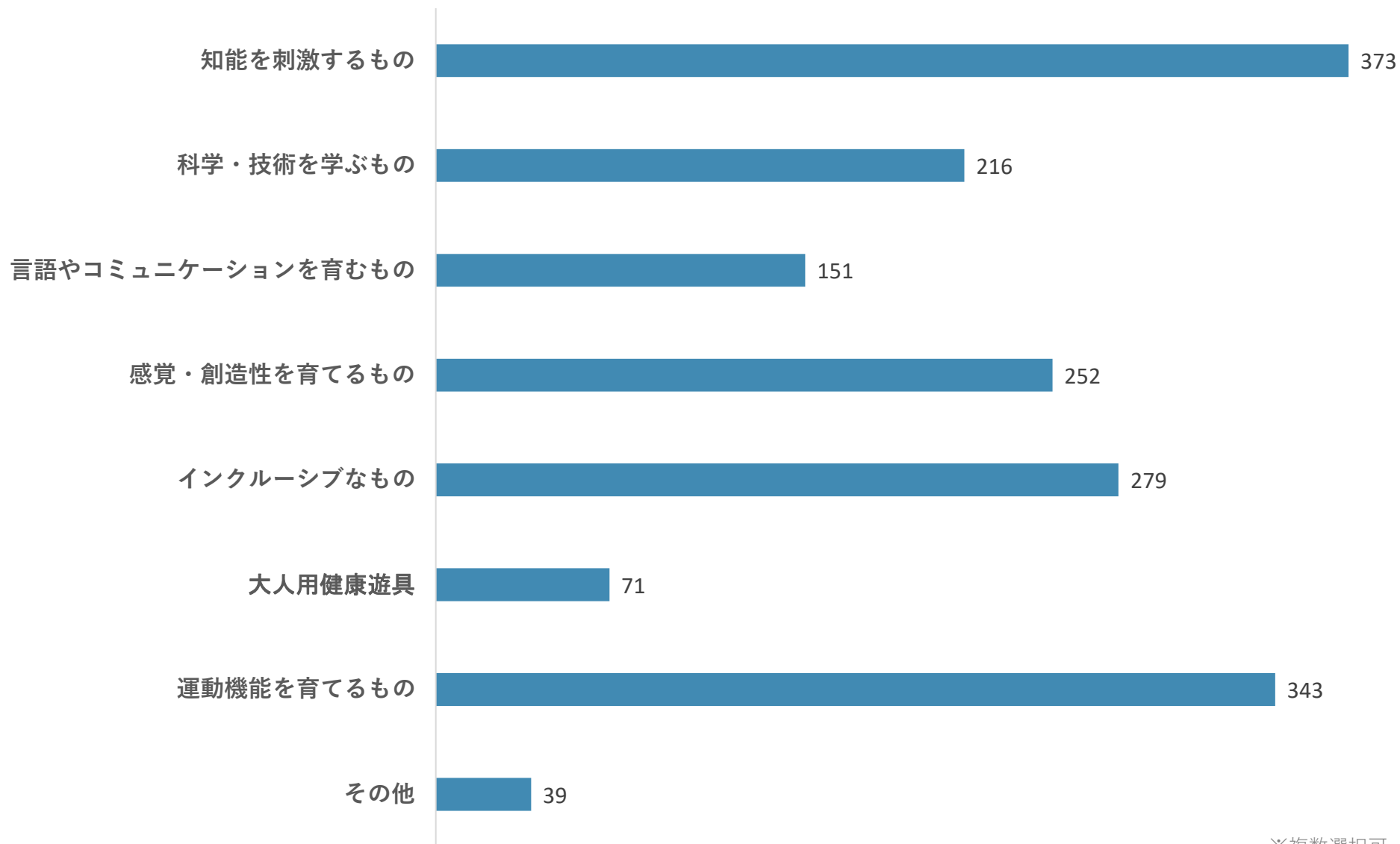


※複数選択可

行き先を選ぶ理由

場所 (上位5カ所)	主な理由
宮の池公園	・ 自宅から近い ・ 遊具がある ・ ボール遊びができる ・ 桜が咲く（木陰ができる） ・ ほかに選択肢がない
阿漕ヶ浦公園	・ 遊具が魅力的 ・ 年齢別の遊具がたくさんある ・ 管理棟があり安心
静峰ふるさと公園	・ 自宅から近い ・ 遊具（ふわふわ、すべり台）が魅力的 ・ 水遊び場がある ・ トイレ等の設備が充実
ピサー口の森	・ 安くて安心 ・ 雨天でも遊べて買い物もできる ・ 小学生でも遊べる
ハレニコ！	・ 安くて広い ・ 雨天でもたくさん遊べる ・ 幅広い年齢層に対応している

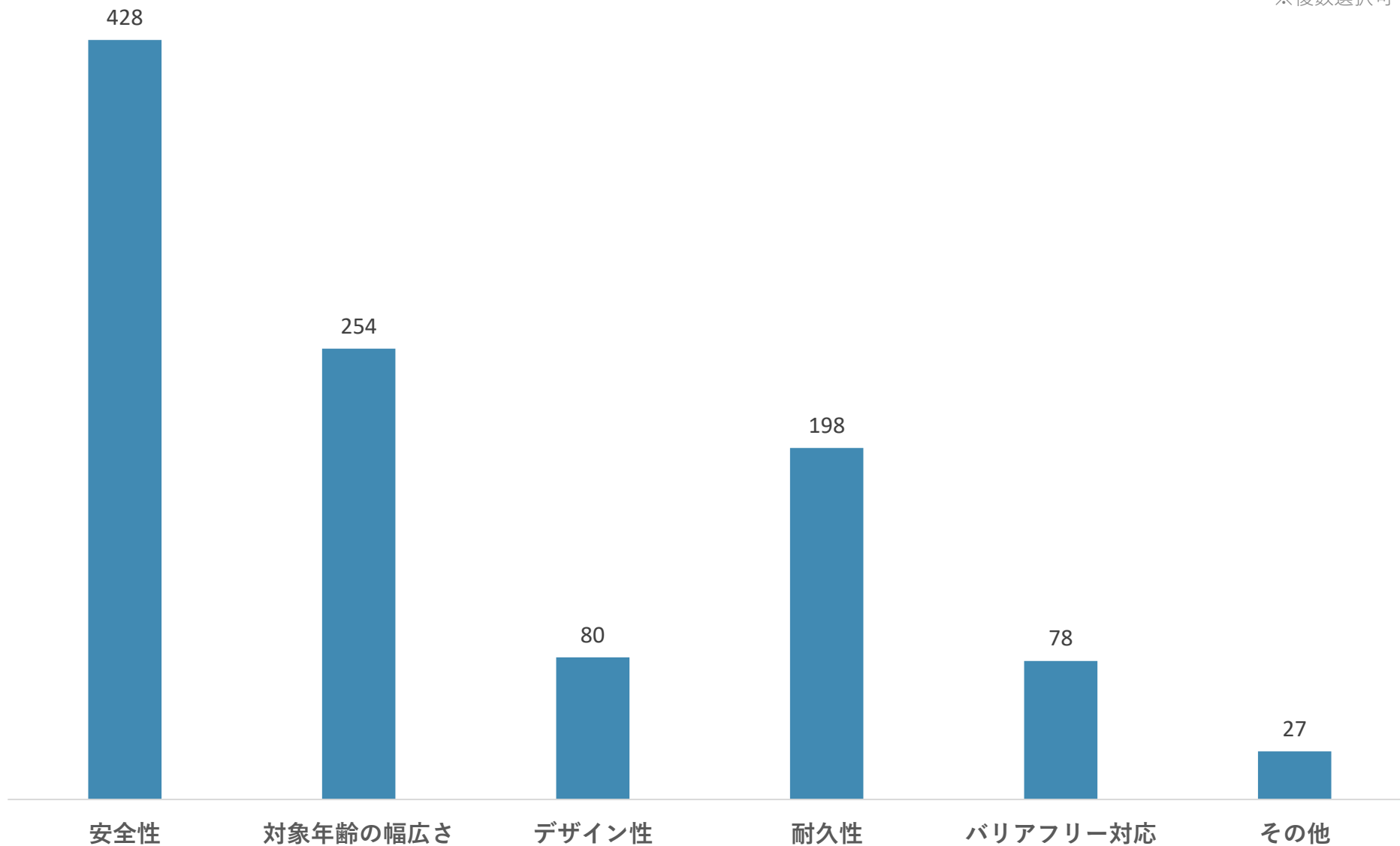
設置して欲しい遊具



※複数選択可

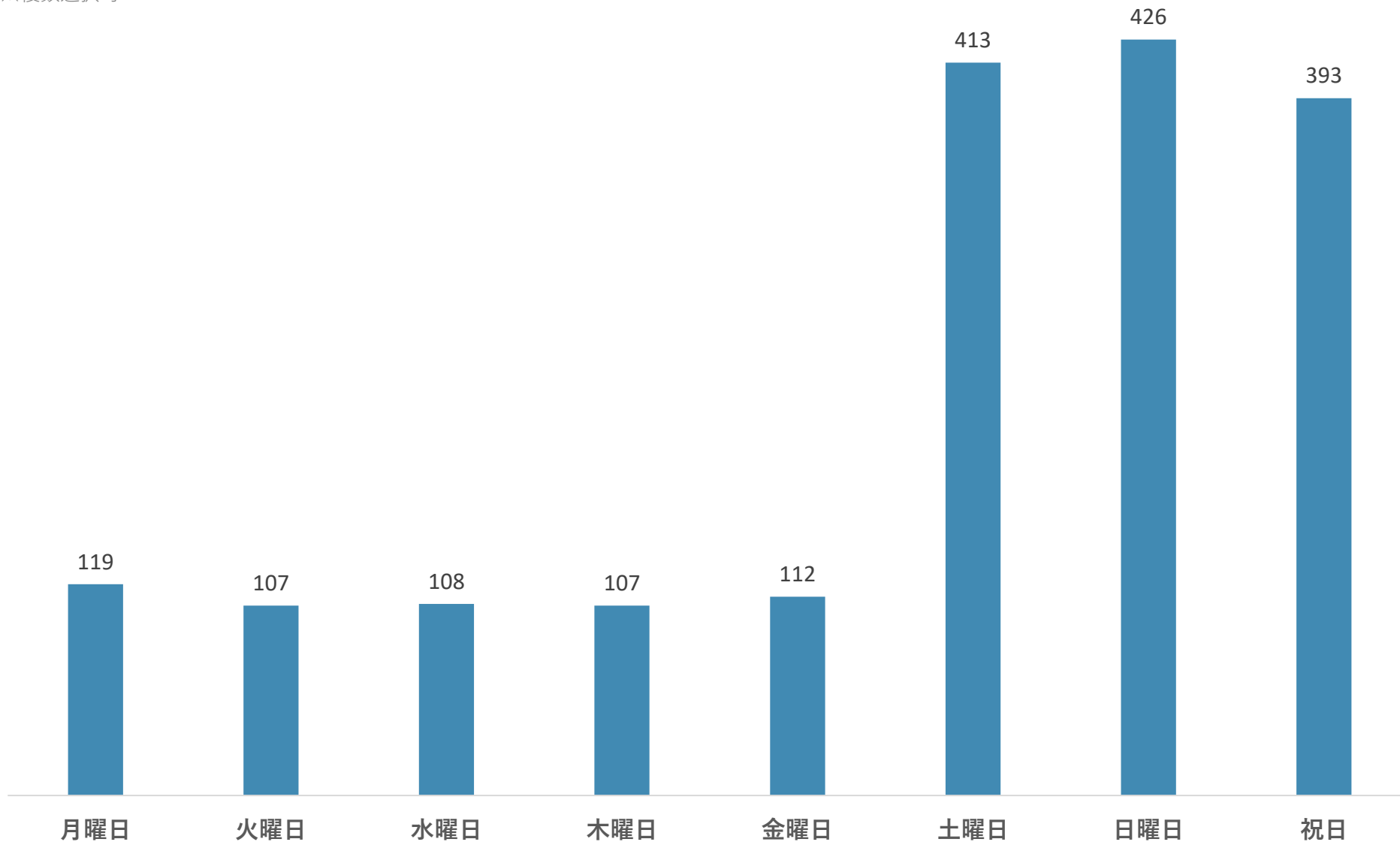
遊具の設置において重視するポイント

※複数選択可



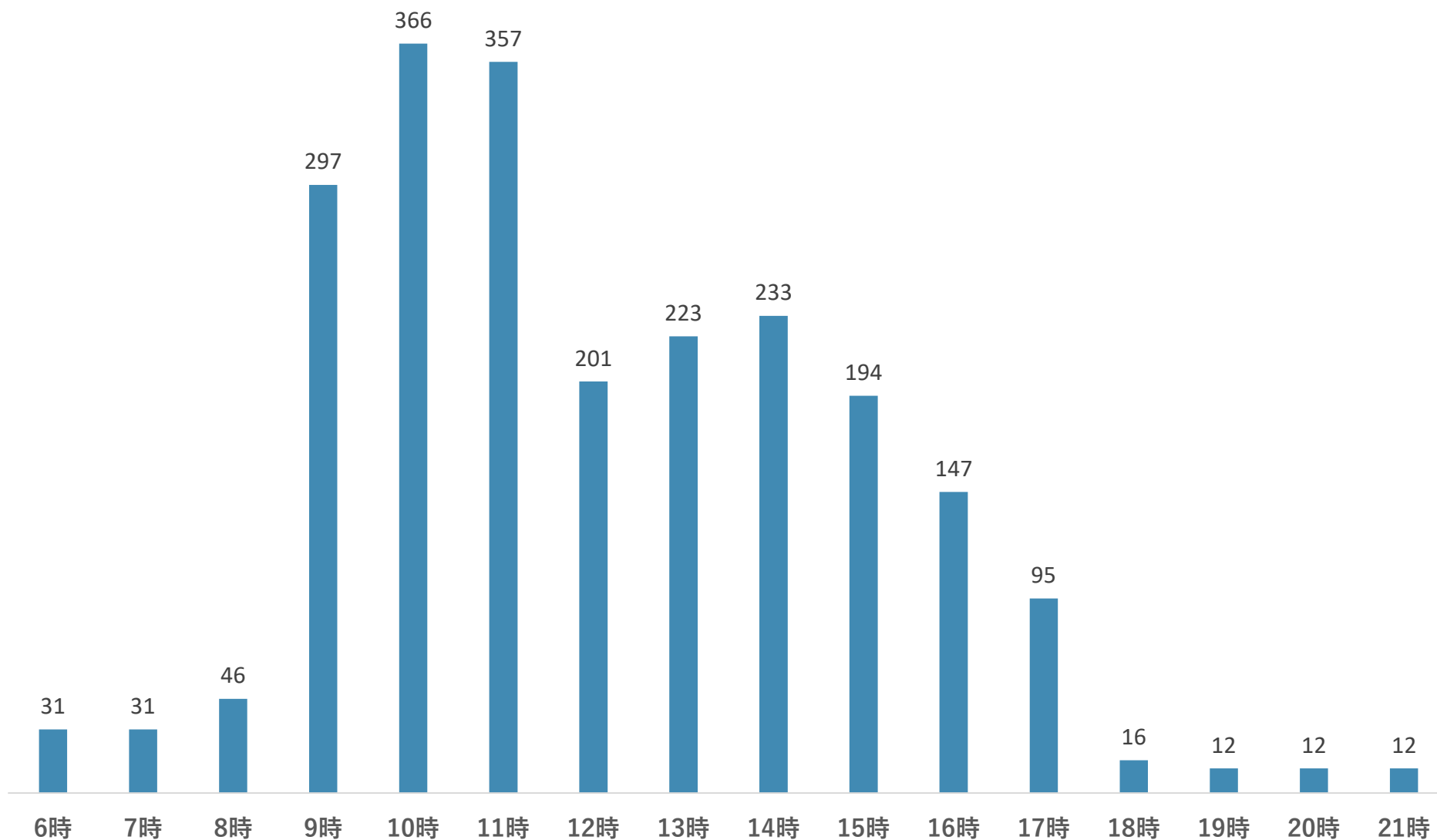
利用したい曜日

※複数選択可

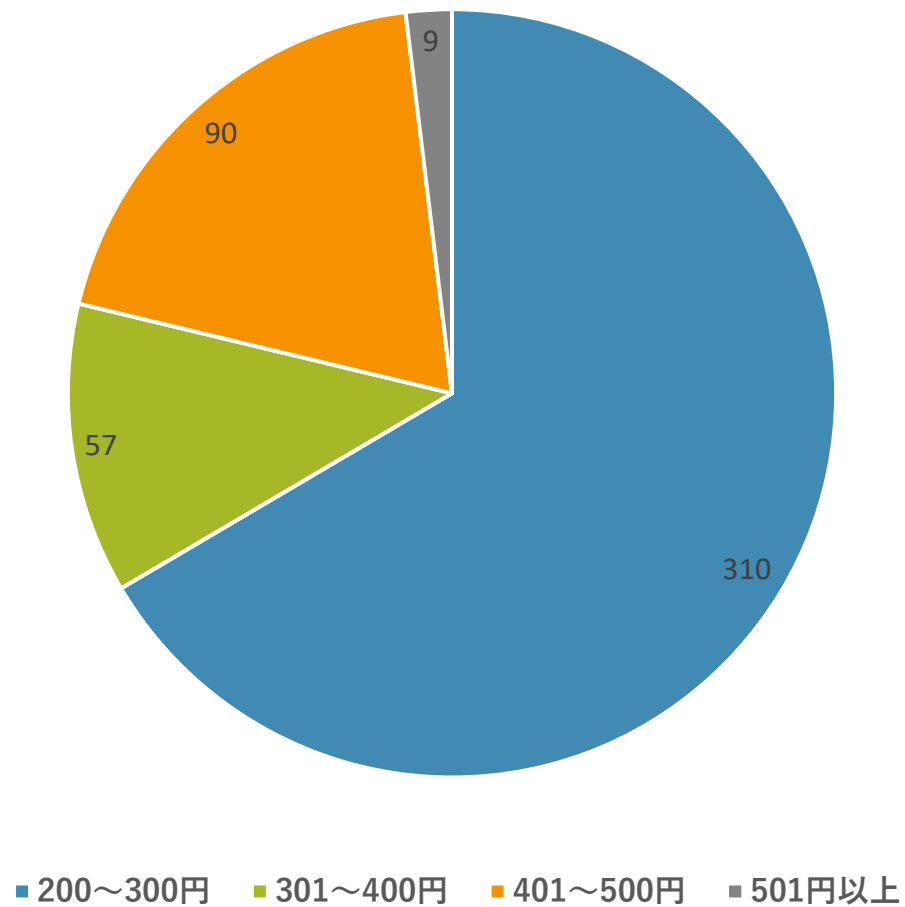


利用したい時間帯

※複数選択可



希望する利用料金



その他意見・要望

分類	内容
遊具の種類・特徴	・オリジナリティある遊具を希望する。
	・一般的な遊具は不要。
	・鉄棒、タイヤ、砂場など廃れた遊具を復活させてほしい。
	・大型で手の込んだものよりシンプルな遊具を多数配置してほしい。
	・水遊び場の設置を希望する。
	・ドーム型トランポリン、滑り台など大型遊具を希望。
	・クライミング系遊具を希望。
	・長いローラーコースター型滑り台が良い。
	・ポーネルンドの遊具が良い。
	・ブランコ、トランポリンを要望。
	・バスケットコート、フットゴルフ場を望む。
	・ポケモンハウスで遊びたい。
	・木製玩具（ままごと等）を希望。
	・芝生だけでも十分。
	・滑り台、トランポリンは屋内外に配置してほしい。
	・犬猫の糞の心配がない砂場希望。
	・砂場用スコップ等の小物を備えてほしい。
	・じゃぶじゃぶ池、噴水などの水遊び場を希望。
	・走り回れる広場を併設してほしい。
	・近代的かつ大人数対応の遊具を設置してほしい。
遊具の対象年齢・安全性	・年齢別に遊具を分けて設置すべき。
	・幅広い年齢層に対応する遊具が必要。
	・低年齢児や幼児が安全に遊べる遊具希望。
	・赤ちゃんに配慮した玩具・環境整備を望む。
	・小さい子には緩い勾配の階段遊具が安全。
	・宮の池公園の遊具は幼児には危険。
	・1～3歳児が遊べる遊具が必要。
	・転倒や転落による怪我を防ぐ設計が必要。
	・高さのある遊具には転落防止ネットやクッション必須。
	・年齢制限を適切に設けるべき。
	・静峰公園など既存公園では未就学児が十分に遊べないため、遊具の対象年齢や種類の工夫が必要。
	・大人も付き添いやすいサイズ感が必要。
室内・屋内設備	・屋内で遊べるスペースが必須。
	・天候に左右されず遊べる室内プレイスペースを希望。
	・既存施設と同じ内容のものは不要。
	・おもまごと、トミカ、プラレール、ボールプール等の多様な室内玩具を希望。
	・雨の日でも体を動かせる大型遊具が欲しい。
	・雨天でも快適に遊べる室内施設を充実させてほしい。
	・屋根付きトランポリンがあると良い。
年齢別エリア・ゾーニング	・対象年齢ごとに遊具・スペースを明確に区分することで、子ども同士の衝突や事故を防ぎ、安心して遊ばせることができるようにしてほしい。
	・赤ちゃん専用ゾーン、はいはい・よちよち専用エリアなど、低年齢層がのびのびと安全に過ごせる空間を確保してほしい。
	・幼児と高学年の利用場所を可能な限り分離し、年齢別の安全性を確保してほしい。
	・小さい子どもと大きい子どもが同じ空間にいても、別々の遊びができるゾーニングを行ってほしい。
	・兄弟で年齢差があっても一緒に遊べるよう、幅広い年齢層に対応する遊具を設置してほしい。
屋内外スペースの広さ	・室内外問わず、広々とした空間を確保し、思い切り走り回れる芝生広場等を設けてほしい。
	・人気が出れば混雑が予想されるため、時間制や分散可能な、圧迫感のない広々とした遊び場が望ましい。
	・那珂市の田舎らしさを活かし、広大な敷地に夢と希望と楽しさを詰め込む空間としたい。
	・屋外スペースも十分な広さを確保し、笠間中央公園並みの規模が理想。
	・室内プレイスペースは十分な広さを有し、クライミングなど普段体験しにくい遊具を設置してほしい。
	・那珂市内には大型公園が少ないため、道の駅のスペースを活用し、多目的に使える遊具を設置してほしい。
	・芝のある地形に勾配をつけ、駆け上がる・飛ぶなど全身を使った遊びができる空間を望む。
水遊び・季節対応	・夏季には噴水やプールなど水遊びが可能なエリアを整備してほしい。
	・夏季の熱中症対策や冬季の寒さ・雨天に対応する全天候型施設が望まれる。
	・ミストシャワーや日除けの設置により、猛暑日でも涼しく過ごせる工夫をしてほしい。
	・海外で見られるような、大きな屋根のある遊具エリアを導入し、雨や強い日差しを防いでほしい。
	・密集を避けるため多様な遊具の配置を希望。
	・混雑・トラブル防止に配慮した設計が必要。

混雑対策・利便性	・混雑緩和のため、入場人数の制限を導入し、定員制や整理券の配布を検討してほしい。
	・多種類の遊具設置で利用者を分散させたい。
	・大人数が遊べる構造にしてほしい。
	・滑り台やクライミングなど回転率高い遊具を望む。
利用形態・運営	・利用時間は1時間単位とし、短時間で終わらないようにしてほしい。
	・月曜日に開館することで、他施設の休館日に対応してほしい。
	・混雑時でも快適に遊べる工夫を取り入れてほしい。
	・保護者のスマホの使用を禁止し、目を離さないように工夫してほしい。
	・ひたちなか東京インテリアの有料プレイスペースのように、保護者の買い物に子どもが遊べる仕組みが希望。
	・再訪したくなるような仕組みを作り、地域の魅力を高めてほしい。
安全性	・親が安心して子供を遊ばせられる空間にするべき。
	・保護者が見守りやすく、少し休める環境が望ましい。
	・不審者対策、防犯カメラ、応急処置設備を備え、安全に利用できる施設とすることを望む。
	・道路からの距離を確保し、車の誤進入などの危険を回避する立地にほしい。
	・安全性の高い遊具、棚、椅子、テーブルを設置すべきであり、角が尖った家具には最初からクッション材不要の形状を採用すべきと考える。
	・自転車への乗り入れを避ける配置にするなど、子どもが安心して遊べる導線設計を望む。
	・子どもが遊ぶ空間においては監視員を配置し、危険行為を防止し、適切な遊び方を伝える役割を担わせることが望ましい。
	・監視カメラを死角なく設置し、子どもが放置されることを防ぐ仕組みを導入することが求められる。
	・幅広い年齢層の児童が利用する場合、幼児のみでの遊びを防ぐため、保護者の見守りを促す注意書きを掲示すべきである。
	・未就学児が安心して遊べる遊具を充実させ、大型遊具における落下事故や高学年児童との衝突を防ぐエリア分けが必要である。
	・夏季に火傷を引き起こす可能性のある遊具は設置しないこと。
	・混雑を緩和し、人数制限を行い、安全に配慮した運営が必要である。
	・子どもが遊んでいる様子を把握できる範囲の広さを確保すべきである。
	・応急セットの常備を徹底し、安全性を担保することが必要である。
	・安全確保のため、多少の費用増は容認するので、スタッフを十分に配置すべきである。
	・保育士を配置し、保護者が安心して買い物をできる体制を整えることが望ましい。
	・子どもを放置させないため、保護者がスマートフォンや会話に夢中にならぬよう、子どもの見守りを促す施策が必要である。
	・誰もがルールを遵守できるよう、適切な掲示や案内を行うこと。
	・安全面、メンテナンス、定期的な遊具の入れ替えを含め、設置後の運営を継続的に考慮すべきである。
清潔・衛生	・感染症予防を徹底し、遊具を含めた施設全体の清掃、消毒を定期的かつこまめに実施すべきである。
	・屋内遊具は換気可能な構造とし、拭き取り清掃が容易な素材を使用することが望ましい。
	・清掃が行き届かない室内遊具には不安を覚えるため、利用費を適切に使用し、常に衛生環境を維持すべきである。
	・清掃しやすい構造とし、環境整備や遊具の点検・修理をこまめに行うことが必要である。
トイレ・手洗い場	・日除けやベンチ、トイレの設置を希望。
	・手洗い場およびトイレを近くに設置することを希望する。
	・子どもが遊ぶ様子を見守りつつ大人が休息できる場所に、トイレを近接させることを希望する。
	・広い多目的トイレを一つのみならず複数整備することを希望する。
	・子ども用の小さいトイレを複数設置することを望む。
	・遊び場の近くにトイレを配置することを求める。
	・常に清潔であるトイレを望む。
	・外トイレにはハンドソープを常備することを希望する。
	・水道、トイレの充実を求める。
	・広く清潔なトイレを希望する。
	・あれば良いという程度ではなく、赤ちゃん・幼児を連れて使いやすいトイレとすることを望む。
	・プレイスペースの近くに幼児用トイレを設置することを希望する。
	・コインロッカーと併せてトイレの設置を求める。
	・ロッカーやトイレをきちんと整備し、お弁当スペースも備えることを望む。
おむつ替え・授乳室	・授乳やおむつ替えスペースを設置することを望む。
	・おむつ替えベッドを使いやすい設計とすることを求める。
	・授乳ルームの設置を希望する。
	・子ども用トイレやおむつ替えスペース、授乳スペースをアクセスしやすい位置に配置することを望む。
	・おむつ替えスペースを複数整備することを希望する。
	・授乳室にお湯を完備することを求める。
	・おむつ交換台を多めに設置することを望む。
	・男性も利用しやすいおむつ替えスペースを設けることを求める。
	・広いおむつ替え・授乳スペース、子ども用トイレを設置することを望む。
	・ベビールームにお湯や電子レンジを備えることを希望する。
	・荷物を預けられるロッカーや授乳室、おむつ替えスペースを設置することを望む。
	・授乳室の清掃をこまめに行い、清潔を保つことを求める。

	・小さい子用に専用スペースを設け、授乳室を近くに配置することを希望する。
飲食スペース・休憩・テナント	・ちょっと休憩できるような（水分補給や補食などを摂るための）飲食可の椅子やテーブルがあると助かる。
	・一歳ぐらいから利用できる室内飲食スペースが希望である。
	・子どもを見ながらコーヒーが飲めると良い。
	・フードコートその他に、持ち込んだ弁当やおやつが食べられるスペースが館内にあると助かる。
	・子どもを遊ばせながら大人もくつろげるカフェがあると良い。
	・図書館が本屋（蔦屋のようなカフェもあり本も読める形）が欲しい。
	・子どもがアイスや軽食を食べられるような売店、イートインスペースが欲しい。
	・親子で食事ができるレストランを併設してほしい。
	・午前中遊んで昼食を取り帰宅できる導線設計があると嬉しい。
	・お子様ランチ、うどん類など安価で早く食べられるメニューがありがたい。
	・遊んだ後に休憩できるファミリー向け飲食店の設置があると良い（お子様セットなどのメニュー含む）。
	・ドリンクスペースやイートインスペースがあると長時間の利用が可能となり嬉しい。
	・子どもを遊ばせながら座ってコーヒーを飲みたい。
	・おいしくて安価な食堂が欲しい。
	・遊んだ後に子どもと手軽に安く食事がしたい。
	・スターバックスを入れて欲しい。
	・常総市のように他県からも訪れる魅力的な道の駅としてほしい。
	・テイクアウト可能なサラダ専門店・おにぎり専門店・味噌汁専門店のいずれかができたら嬉しい。
	・美味しいグルメ、スイーツがあれば訪れたいと思える。
	・子ども向けフードを充実させて欲しい。
	・ランチの時間帯に女性が利用しやすい価格帯、ランチとカフェメニューが欲しい。
	・車椅子の高齢者が利用しやすいレストラン（坂東太郎のメニュー）があると良い。
	・こどもメニューの充実を望む。
その他の施設環境・設備	・コインロッカーの設置を希望する。
	・ロッカーを複数設けることを望む。
	・自販機や無料のウォーターサーバーの設置を希望する。
	・誰でも気軽に利用できるよう、料金を抑えた昼食スペースやトイレの設置を望む。
	・銭湯を併設し、子どもが遊んで汗をかいても安心して利用できる場とすることを希望する。
	・屋内施設は土足禁止とし、清潔に保ってほしい。
	・荷物置きロッカー、靴置きスペースを整備し、利便性を高めてほしい。
	・広い休憩スペース、大人用・幼児用のトイレ、授乳室、ベビールームなど子連れに必要な設備を充実させてほしい。
	・ベンチや屋根付きの休憩所を多数設置し、親が近くで見守れる環境を確保してほしい。
	・屋内外に子どもを見守れるベンチスペースを設置することが望ましい。
	・プレイスペースの出入り管理のため、再入場可能なリストバンド等を導入してほしい。
	・駐車場は施設から近く、雨天時でも濡れずに移動できるように屋根を整備してほしい。
	・自販機が必要である。
	・待ち時間が発生するので、自販機の種類を豊富にしてほしい。
イベント・体験コンテンツに関する要望	・親子で参加できる製作体験やワークショップの定期開催を希望。
	・緑日、プロジェクションマッピングなど、来訪動機となるイベントの充実を求める。
	・季節ごとのイベントやマルシェの開催が望む。
無料・低価格を希望する意見	・那珂市在住者は無料とすべき。
	・無料または低価格でなければ利用しない。
	・無料の方がリピーターを確保でき、集客につながると考える。
	・無料コーナーを多く設置すべき。
	・低価格設定（100～200円程度）が望ましい。
	・90分の入れ替え制かつ100～200円程度が理想。
	・付き添い大人の料金は取らない方が良い。
	・小さい子供は無料にするべき。
	・無料で遊べる場所が少ないため、道の駅に作るなら無料が良い。
	・有料とする場合でも最大300円程度が妥当。
	・土日祝のみ有料、平日は無料とする案も検討すべき。
	・道の駅の遊具に料金を課すのは不要。
市民割引・優遇制度を希望する意見	・市民は無料、または優遇措置を設けるべき。
	・市内利用者は無料、他地域は有料とすることで混雑緩和も図れる。
	・市内在住者は割引制度を適用すべき。
	・市内と市外で料金を分けるべき。
	・市民限定の利用日や時間帯を設け、混雑緩和を図るべき。
	・市民にはポイントカードや年パスを導入する。

	・市営施設であれば市民に優遇料金を適用すべき。
	・市民優待がない場合、利用する魅力を感じない。
	・兄弟割引を設け、子供が多い家庭への負担を減らすべき。
料金と内容のバランスを重視する意見	・料金は遊具やおもちゃの内容を踏まえて決定すべき。
	・遊具が充実していれば500円でも利用するが、内容が乏しければ安くても行かない。
	・中途半端な施設なら遠方の他施設を選ぶ。
	・魅力的な遊具と空間を整備することが前提。
	・広いスペース、遊具の多さを確保した上での料金設定が必要。
	・遊具のクオリティに応じて料金を柔軟に設定するべき。
	・スボッチャのような遊べる施設とすれば、有料でも頻繁に利用したい。
利用時間・入れ替え制に関する意見	・混雑緩和のため時間制入れ替え制を導入すべき。
	・1時間300円、2時間で500円など時間に応じた料金設定が適当。
	・30分100円など短時間区切りもほしい。
	・土日祝は入れ替え制とし、多くの人が利用できるようにすべき。
その他（利用料について）	・近隣の既存施設の価格帯と比較して検討すべき。
	・設置する以上は集客できる質を確保し、中途半端なものは避けるべき。
	・安心安全な施設運営のため、多少の料金設定は許容する。
	・費用対効果を意識し、子育てしやすい市を目指してほしい。
その他要望	・ドッグランを併設し、ペット連れの家族も楽しめる場にしてほしい。
	・散歩ができる遊歩道を整備してほしい。
	・近隣他市の優れた施設を参考にし、那珂市独自の魅力を付加してほしい。
	・中途半端な規模では近隣市町村の施設に客を奪われる可能性が高く、十分な魅力が必要。
	・福島県浪江の道の駅のようにキャラクターとのコラボレーションにより独自性を高めてはどうか。
	・遊び場で他児と交流し社会性を学べるような環境がほしい。
	・自転車ロードや動物とのふれあいなど、屋外での多様な遊び要素がほしい。
	・子育て世代が「ここに住みたい」と思えるまちづくりの核となる遊び場にしてほしい。
	・駄菓子屋、映画鑑賞スペースなど子どもの小遣いで楽しめる施設もがあるとよい。
	・フリーWi-Fi、甘いものを含む自販機、おむつ自販機など細かい利便設備の充実を望む。
	・高齢者が休憩しやすいベンチ、四季を感じる植栽など、子ども以外の来訪者への配慮を望む。
	・水道の仕様や犬のマナー対策など、衛生面・管理面への配慮を求む。

「道の駅」基本設計

令和 7 年 3 月

那珂市



